

資料

1. 士別市主要年表

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|------|--|
| 寛政 10 年 | 7 月 | 幕命により支配向 3 名、天塩川筋をさかのぼり調査。 |
| 安政 4 年 | 6 月 | 幕命により松浦武四郎が天塩川筋をさかのぼって探検、アイヌが少数住み、この地方を「シュペツ」（大いなる川）と呼ぶ。 |
| 明治 2 年 | 8 月 | 蝦夷に開拓使を設置、北海道と改める。 |
| 明治 19 年 | 2 月 | 北海道庁設置。 |
| 明治 22 年 | ・ | 道庁の地質調査隊が天塩川をさかのぼる。 |
| 明治 30 年 | 6 月 | 士別村設置が告示、増毛支庁天塩村戸長役場の治下。 |
| | 9 月 | 新保寅吉が剣淵を下り、士別付近を視察。 |
| 明治 31 年 | 5 月 | 大内勇記が深川から来住、士別の和人来住のはじめ。 |
| | 7 月 | 道庁技師、屯田兵移住区画設定のため来村。 |
| | 10 月 | 屯田兵屋の建設工事に着手。 |
| 明治 32 年 | 5 月 | 士別村上川支庁の所轄となり、剣淵村戸長役場所属。 |
| | 7/1 | 屯田兵 100 戸（のち 99 戸）名越源五郎第 5 中隊長の指揮下入植、これを士別開基とする。 |
| | 7 月 | 士別神社を建立。大通 1 丁目に店数軒できる。 |
| | 10 月 | 士別尋常小学校が開校。多寄への入植はじまる。 |
| 明治 33 年 | 5 月 | 山畑善蔵が兵村大通で水稻をはじめて試作。 |
| | ・ | 上士別、下士別への入植はじまる。 |
| | 7 月 | 士別郵便局が開局。 |
| | 8 月 | 鉄道が和寒から士別まで開通、旭川との交通はじまる。 |
| 明治 34 年 | ・ | 温根別への入植はじまる。温根別伊文沢で砂金採取。当時の常食は麦、ソバ、トウモロコシ。 |
| 明治 35 年 | 9 月 | 剣淵から分離独立し士別村戸長役場を設置、初代戸長に熊谷彦太郎。（戸数 787 戸、人口 2,520 人） |
| | ・ | 士別～上士別、温根別～剣淵間の道路が開通。 |
| | ・ | 造田が盛んになり土功組合発足。 |
| 明治 36 年 | 1 月 | 上多寄簡易教育所（現多寄小学校）開校。 |
| | 2 月 | 内大部簡易教育所（現上士別小学校）開校。 |
| | 4 月 | 役場庁舎大通 3 丁目に新築。 |
| | 9 月 | 鉄道が士別から名寄まで開通、多寄駅が開駅。 |
| 明治 37 年 | ・ | <日露戦争>士別消防組を設置。 |
| 明治 38 年 | 9 月 | 第 1 温根別簡易教育所（現温根別小学校）開校。 |
| 明治 39 年 | 2 月 | 士別村農会を設立。 |
| | 4 月 | 士別村 2 級町村制を施行、初代村長に江刺家雄吉。 |
| | 6 月 | 村会議員初選挙で、議員 12 名を選ぶ。（予算額 1 万円）養蚕が盛んになりハッカ、亜麻も栽培。 |
| 明治 40 年 | 2 月 | 帝国製麻士別工場が操業開始、米の生産、兵村をまかなう収穫量に達する。 |
| 明治 41 年 | ・ | 多寄の富生藤吉、泥炭水田改良に客土を開始、でん粉の製造盛んになる。 |
| 明治 43 年 | ・ | 士別実業青年会（現商工会議所の前身）発足。 |
| | ・ | 上士別菊水橋、パンケ橋完成。 |
| 明治 44 年 | 4 月 | 西條武平が丸武運動場を開設。 |
| | 12 月 | 電話が開通。（加入数 34） |
| 明治 45 年 | 1 月 | 帝室林野局士別出張所（営林署の前身）設置、天塩岳森林資源により木材の産出盛んになる。 |
| 大正元年 | 11 月 | 北海道銀行士別出張所が開設。士別橋完成。 |
| | ・ | （士別村戸数 2,350 戸・人口 14,709 人） |
| 大正 2 年 | 4 月 | 上士別村が士別から分村独立。全道的に大凶作。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|------|---|
| 大正 4 年 | 4 月 | 士別村 1 級町村制を施行。公会堂を建設。 |
| | 11 月 | 士別町制施行。初代町長に遠藤康之が就任。 |
| 大正 5 年 | 6 月 | 士別にはじめて電灯がつく。 |
| 大正 6 年 | 11 月 | 町役場庁舎が西 2 条 4 丁目に新築。 |
| 大正 8 年 | 8 月 | 士別軌道株式会社設立。西香園が開設。でん粉生産が全道の 40%。 |
| | ・ | 飛行機が初着陸。 |
| 大正 9 年 | 6 月 | 鉄道馬車が士別～上士別間に開通。 |
| 大正 12 年 | 4 月 | 上士別村 1 級町村制を施行。 |
| 昭和元年 | ・ | 大正 2 年以来の大凶作。 |
| 昭和 2 年 | 10 月 | 温根別村が剣淵村から分村独立。 |
| | ・ | 士別に個人タクシー現れる。同時に人力車が消える。 |
| 昭和 3 年 | 8 月 | 士別軌道の馬車鉄道が蒸気機関車となる。 |
| | 9 月 | 士別開基 30 年記念式典挙行。 |
| 昭和 5 年 | 5 月 | 士別～温根別間にバス運行。 |
| 昭和 7 年 | 6 月 | 士別に消火ポンプ自動車導入。大水害と凶作。 |
| 昭和 9 年 | ・ | 産業組合（農協の前身）が発足。 |
| 昭和 11 年 | 10 月 | 明治製糖株式会社士別工場（現在の日甜）操業開始、山崎永太「山崎糯の育成」を天皇陛下に奏上。 |
| 昭和 13 年 | 4 月 | 多寄村が風連村から分村独立。1 級町村制施行。 |
| 昭和 15 年 | ・ | 名越橋完成。水稻イモチ病大発生。 |
| 昭和 16 年 | 4 月 | 町立士別実科高等女学校が開校。 |
| | 7 月 | 松谷化学薬品工場が操業開始。 |
| | ・ | <太平洋戦争勃発> |
| 昭和 18 年 | 7 月 | 北海道士別保健所が開設。 |
| | 8 月 | 町立病院が西 2 条 8 丁目に開設。 |
| 昭和 20 年 | 3 月 | 浅野セメント士別工場焼失。 |
| | 8/15 | <太平洋戦争終結> |
| 昭和 21 年 | 9 月 | 坂栄養食品工場、東洋製線工場が操業。 |
| | 11 月 | 士別地区労結成。 |
| 昭和 22 年 | ・ | <日本国憲法、地方自治法施行> |
| | 4 月 | 士別、上士別、多寄、温根別各町村議会議員選挙。 |
| | 5 月 | 6.3 制教育制度により中学校を開設。 |
| | ・ | 士別区検察庁、士別簡易裁判所が開庁。 |
| | 8 月 | 士別町消防本部設置。 |
| | 10 月 | 士別町公民館を開館。 |
| 昭和 23 年 | 1 月 | 士別町都市計画区域の指定。 |
| | 3 月 | 士別、上士別農協設立。 |
| | 4 月 | 士別商工会議所設立。中士別、多寄、温根別農協設立。 |
| | ・ | 北海道士別高校設置。 |
| | 7 月 | 士別町開基 50 年記念式典、士別町産業博覧会開催。 |
| 昭和 24 年 | 1 月 | 第 1 回成人式。士別高校上士別分校（現士別東高校）開校。 |
| | 6 月 | 士別電報電話局開局。有線放送施設できる。 |
| | 8 月 | 上士別村を分割し朝日村が分村独立。 |
| 昭和 25 年 | 7 月 | 町営住宅計画策定。士別地方信用組合（現士別信金）発足。 |
| 昭和 26 年 | 5 月 | 第 1 回さくら祭り。 |
| | 7 月 | 旭川開発建設部士別出張所が設置。 |
| | 12 月 | 天塩川電源開発期成会結成。 |
| 昭和 27 年 | 1 月 | 上水道布設工事開始。 |
| | 8 月 | 上川支庁士別税務出張所が開庁。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|-------|---|
| 昭和 28 年 | 4 月 | 士別南小学校が開校。あけぼの保育所開設。 |
| | 7 月 | 士別町立病院が全焼。 |
| | 8 月 | 上士別内大部貯水池決壊し大被害発生。 |
| 昭和 29 年 | 7/1 | 市制施行。士別町、上士別村、多寄村、温根別村を合併、道内 20 番目の市誕生。（戸数 6,677 戸、人口 38,854 人） |
| | 8 月 | 初代市長に三浦満吉が就任。 |
| | 9 月 | 市制施行記念式典。「市章」の制定。台風 15 号が来襲。 |
| | 10 月 | 市立士別総合病院が東 5 条 7 丁目に完成。 |
| | 11 月 | 第 1 回市議会議員選挙。（定員 30 名） |
| 昭和 30 年 | 4 月 | デイジー食品工業士別工場操業。国民健康保険事業実施。 |
| | 7-8 月 | 全市にわたり大水害発生。 |
| 昭和 31 年 | 10 月 | 士別飛行場設置。市広報誌創刊。 |
| | 2 月 | 第 1 回士別雪まつり開催。 |
| | 3 月 | 財政再建団体の指定をうける。（41 年度まで 12 年間） |
| | 8 月 | 第 2 代市長に佐々木良五郎が就任。 |
| 昭和 32 年 | 10 月 | 朝日村との市界変更。大冷害凶作年。 |
| | 3 月 | 森永乳業士別工場操業。 |
| 昭和 33 年 | 4 月 | 名誉市民に山崎永太氏推挙。市文化賞条例制定。市立図書館開設。 |
| | ・ | 道立上川農業試験場畑作科設置。 |
| | 7 月 | 開基 60 年市制施行 5 周年記念式典。 |
| 昭和 34 年 | 11 月 | 第 2 回市議会議員選挙。テレビが著しく普及。 |
| | 4 月 | 道立士別商業高校を開校。 |
| | 6 月 | 市街地区の電話自動式となる。 |
| 昭和 35 年 | 10 月 | 駅前広場を造成。愛の鐘を設置。 |
| | 3 月 | 公共下水道事業に着手。 |
| | 8 月 | 第 3 代市長に佐々木良五郎が就任。 |
| | 11 月 | 駅前ビルにデパート開店。 |
| 昭和 36 年 | 12 月 | 産米出荷 30 万俵記念式典。士別市農民大学開講。 |
| | ・ | 士別自動車学校（現道北自動車学校）が開校。 |
| | 1 月 | 士別南中学校が開校。 |
| 昭和 37 年 | 7 月 | 乳牛 2,000 頭突破記念式典。 |
| | 2 月 | 名誉市民に秋山孝太郎氏推挙。 |
| 昭和 38 年 | 7 月 | マザーズホーム開設。 |
| | 9 月 | 低開発地域工業促進法指定。 |
| | 10 月 | 道道士別滝ノ上線開通。 |
| | 11 月 | 第 3 回市議会議員選挙。 |
| | 12 月 | 老人ホーム桜丘荘開設。農業構造改善事業指定。 |
| | 1 月 | 多寄簡易水道給水開始。 |
| | 3 月 | 交通安全都市宣言を決議。 |
| 昭和 39 年 | 4 月 | 東多寄酪農生産組合設立。 |
| | 12 月 | 士別商業高校が東 6 条北 6 丁目に建設。 |
| | 5 月 | 山火事多発。東陽、湖南、南沢で 81ha 焼失。 |
| | 6 月 | 市立商業高校が道立へ移管。 |
| 昭和 40 年 | 7 月 | 開基 65 年市制施行 10 周年記念式典。 |
| | ・ | 市民会館が東 6 条 4 丁目に完成。 |
| | 8 月 | 第 4 代市長に木村伊三郎が就任。市営球場完成。 |
| | ・ | 第 28 回全道市役所野球大会。第 15 回全道青年大会開催。 |
| | ・ | 冷害凶作 41 年まで 3 年連続。 |
| | 1 月 | 国民健康保険全被保険者 7 割給付実施。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|------|--------------------------------------|
| 昭和 41 年 | 7 月 | 国道 239 号士別～苫前間が開通。士別市農業学園開設。 |
| | 10 月 | 市総合庁舎が東 6 条 4 丁目に完成。市営陸上競技場が南士別に完成。 |
| | 2 月 | 士別市外 3 町し尿処理組合設立。 |
| | 4 月 | 住民基本台帳制度を採用。 |
| | 6 月 | 中央公民館完成。 |
| 昭和 42 年 | 7 月 | 岩尾内ダム着工。市民プール開設。市火葬場完成。 |
| | 9 月 | 士別駅舎改築。 |
| | 11 月 | 第 4 回市議会議員選挙、定数が 26 人になる。 |
| | 12 月 | 市めん羊基地造成。 |
| | 3 月 | 第 1 次酪農近代化計画策定。 |
| 昭和 43 年 | 7 月 | 天塩川上流総合かん排事業着手。大型水田造成開始。 |
| | 8 月 | 市公設魚菜卸売市場開設。 |
| | 11 月 | 士別中学校が東 6 条北 8 丁目に完成。 |
| | 12 月 | 温根別簡易水道給水開始。つくも水郷公園造成に着手。 |
| | 3 月 | 「市旗」を制定。 |
| 昭和 44 年 | 4 月 | 市水稻試験所設置。し尿処理場完成。 |
| | 6 月 | 市行政総合振興計画を策定。 |
| | 8 月 | 第 5 代市長に木村伊三郎が就任。第 1 回市民体育祭開催。 |
| | ・ | 市民交通障害保険を開始。国体軟式野球道大会開催。中央通舗装はじまる。 |
| | 10 月 | 「つくも青少年の家」開所。 |
| 昭和 45 年 | 11 月 | 産米出荷 50 万俵突破記念式典。市公共草地造成。 |
| | 4 月 | 地籍調査を開始。 |
| | 6 月 | 国民健康保険 80 才以上 10 割給付。 |
| | 7 月 | 開基 70 年市制施行 15 周年記念式典。 |
| | ・ | 「市民憲章」を制定。士別市史を刊行。 |
| 昭和 46 年 | 9 月 | 学校給食センター設置。救急車を配備。 |
| | 10 月 | 上士別統合小学校完成。上士別出張所新築。 |
| | 11 月 | 市浄水場拡張工事着手。北星保育所開設。 |
| | 5 月 | 米生産調整はじまる。全市 2,050ha の休耕、土地改良センター設置。 |
| | 7 月 | 高齢者学級九十九大学開設。 |
| 昭和 47 年 | 10 月 | 羊が丘小公園完成。 |
| | 1 月 | 農業者年金業務開始。 |
| | 3 月 | 岩尾内ダムが完成。 |
| | ・ | 国営かん排剣和幹線トンネル貫通。 |
| | 4 月 | 国営大和地区大規模草地事業着手。 |
| 昭和 48 年 | 6 月 | グリーンベルト舗装工事はじまる。 |
| | 7 月 | 上士別遺跡発掘調査着手。 |
| | 9 月 | あすなろ公園を開設。冷害凶作年。 |
| | 1 月 | 70 才以上 0 才児医療費の 10 割給付実施。 |
| | ・ | 札幌オリンピック聖火リレー本市通過。 |
| 昭和 49 年 | ・ | 青少年会館が東 4 条 4 丁目に完成。 |
| | 3 月 | 農業振興地域整備計画策定。上川北部広域市町村圏指定。 |
| | 4 月 | 名誉市民に佐々木良五郎氏推挙。士別地方消防事務組合設立。 |
| | 7 月 | 士別地方衛生事務組合設立。 |
| | 8 月 | 第 6 代市長に木村伊三郎が就任。 |
| 昭和 48 年 | 11 月 | 中央通観月跨線橋が完成。 |
| | 2 月 | 婦人福祉会館が東 3 条 1 丁目に完成。 |
| | 4 月 | 行政パトロール車配備。 |
| | 6 月 | 日向神代神楽が伝承される。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|------|---------------------------------------|
| 昭和 49 年 | 7 月 | 市総合体育館着工。 |
| | 10 月 | 重度心身障害者医療費の無料化。65 才以上寝たきり老人医療費の無料化。 |
| | 3 月 | 公共下水道終末処理場が完成、水洗トイレ普及。 |
| | 5 月 | 第 7 代市長に國井英吉が就任。 |
| | 7 月 | 市総合体育館が完成。 |
| 昭和 50 年 | 8 月 | 第 23 回日専連全道大会開催。 |
| | 11 月 | 日本バレーボールリーグ士別大会開催。 |
| | ・ | 水田の休耕全市の 75%、面積は 6,380ha に及ぶ。 |
| | 1 月 | あすなろ保育所を開設。 |
| | 6 月 | 市農業振興条例を制定。 |
| 昭和 51 年 | 8 月 | 第 26 回全道青年大会開催。 |
| | 12 月 | 温根別生活改善センター設置。 |
| | 2 月 | 歩くスキー指導にフィンランドのピヒカラ氏来市。 |
| | ・ | 日中交歓卓球士別大会開催。 |
| | 6 月 | 少年自然の村を上士別遺跡周辺に開村。 |
| 昭和 52 年 | 7 月 | 第 14 回全道サイクリング大会開催。 |
| | 8 月 | 第 1 回天塩川まつり開催。 |
| | 9 月 | 温根別ダムが着工。 |
| | 11 月 | 士別高校が南士別に新築校舎を完成。新市総合計画樹立。 |
| | ・ | 第 1 回市農業功労者表彰。しべつ霊園墓地造成に着手。 |
| 昭和 53 年 | 6 月 | タイムカプセルつくも水郷公園に埋設。 |
| | 7 月 | 士別西小学校が西 4 条 9 丁目に新設着工。 |
| | 11 月 | 士別地区林業センターが多寄町日向に完成。福祉村北町に建設計画なる。 |
| | 2 月 | 北方圏展を開催。 |
| | 4 月 | 第 3 期公共下水道事業。 |
| 昭和 54 年 | 5 月 | 第 8 代市長に國井英吉が就任。 |
| | ・ | 駅南地区を工業団地造成地区に設定。 |
| | 6 月 | 初の市指定文化財に屯田兵屋と上士別遺跡指定される。 |
| | ・ | 上水道第 2 期拡張事業。多寄簡易水道拡張事業着手。士別市表彰条例を制定。 |
| | 7 月 | 親子ツアー開催。 |
| 昭和 55 年 | 11 月 | 名越大橋完成。 |
| | 2 月 | 市勤労者体育センター開館。 |
| | 3 月 | 雪と親しむシンポジウム開催。 |
| | 4 月 | 市サイクリングターミナル開館。 |
| | 6 月 | つくも市民プール完成。 |
| 昭和 56 年 | 7 月 | 開基 80 周年市制施行 25 周年記念式典。「健康都市」を宣言。 |
| | ・ | 名誉市民に久光鷹士氏を推挙。あすの士別を語る市民集会開催。 |
| | 8 月 | 第 1 回酪農まつり開催。 |
| | 10 月 | 総合福祉センター完成。東北・北海道柔道大会開催。 |
| | 11 月 | 東丘地区、新住居表示制度に移行。 |
| 昭和 55 年 | 1 月 | 公区制度を廃止し自治会制に移行。カナダからカーリング競技が普及。 |
| | 3 月 | 士別南小学校改築。 |
| | 6 月 | 日向森林公園が開園。日加親善高校レスリング大会開催。 |
| | 8 月 | ボーイスカウト全道大会開催。 |
| | 11 月 | つくも水郷公園完工。農作物冷害年。 |
| 昭和 56 年 | 1 月 | 士別南小学校落成。 |
| | 2 月 | 士別北町地区道営ほ場整備事業竣工。 |
| | 6 月 | 全道高校サッカー選手権大会開催。 |
| | ・ | 中日友好ウエイトリフティング大会開催。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|------|---|
| | 7 月 | 士別市立博物館落成。 |
| | 9 月 | 北海道陸上競技選手権大会開催。第 15 回赤十字北海道大会開催。 |
| | ・ | トヨタ自動車士別試験場設置期成会設立。 |
| 昭和 57 年 | 11 月 | 士別～苫前間道路貫通。北温小学校落成。上士別環境センター通水式。 |
| | ・ | 多寄西地区道営ほ場整備事業竣工。 |
| 昭和 58 年 | 5 月 | 第 9 代市長に國井英吉が就任。 |
| | 6 月 | トヨタ自動車士別試験場が着工。 |
| 昭和 59 年 | 2 月 | 第 1 回ピヒカラ樹氷クロスカントリー大会開催。 |
| | 4 月 | 士別市廃棄物一般処分場供用開始。 |
| | 11 月 | 日加親善スポーツ交流ウエイトリフティング大会開催。 |
| 昭和 60 年 | 4 月 | 士別市統計協議会設立 30 周年記念式典。 |
| | 7 月 | 市制施行 30 周年記念式典。 |
| | 10 月 | トヨタ自動車士別試験場第 1 期工事完成。 |
| 昭和 61 年 | 3 月 | 士別市白山中学校閉校式。 |
| | 11 月 | 市立士別総合病院新築工事着工。 |
| 昭和 62 年 | 5 月 | 第 10 代市長國井英吉が就任。 |
| | 6 月 | 「非核平和都市」を宣言。 |
| 昭和 63 年 | 8 月 | 全国高等学校総合体育大会開催。（ウエイトリフティング競技） |
| | 9 月 | 第 1 回士別ハーフマラソン大会。 |
| | 12 月 | 市立士別総合病院が竣工開設。 |
| 平成元年 | 2 月 | 西児童センター開館。 |
| | 9 月 | 士別市商工大学開校式。国体リハーサル大会開催。（社会人、実業団、マスターズ、女子ウエイトリフティング競技） |
| | 12 月 | 日向スキー場第 2 リフト運行開始。 |
| | 3 月 | 士別、中士別、上士別、温根別の 4 農協合併により「士別市農協」が発足。 |
| | 7 月 | 開基 90 周年記念式典。 |
| 平成 2 年 | 9 月 | 第 23 回がん予防道民大会開催。 |
| | ・ | 第 44 回国民体育大会ウエイトリフティング競技大会開催。 |
| | 10 月 | スーパーシンポジウム I N 士別開催。 |
| 平成 3 年 | 11 月 | 公会堂展示館開館。 |
| | 5 月 | 第 11 代市長に榎木実が就任。 |
| 平成 4 年 | 12 月 | 士別市地方卸売市場新設移転落成。 |
| | 10 月 | 勤労者センター新設落成。 |
| 平成 5 年 | 12 月 | 上士別構造改善センター完成。士別南中学校新築落成。 |
| | 1 月 | 養護老人ホーム桜丘荘新設移転落成。 |
| | 3 月 | 名誉市民に國井英吉氏推挙。 |
| 平成 6 年 | 5 月 | 羊飼いの家開設。 |
| | 3 月 | 第 12 回北海道身体障害者冬季スポーツ大会。 |
| | 8 月 | `93 市民ふれあいスポーツフェスティバル。 |
| 平成 7 年 | ・ | 第 48 回国民体育大会ウエイトリフティング北海道予選会。 |
| | 4 月 | 世界のめん羊館オープン。特別養護老人ホーム「士別コスモス苑」開設。 |
| | 5 月 | 南郷市民プールオープン。 |
| 平成 7 年 | 6 月 | 第 12 代市長に榎木実が就任。 |
| | 7 月 | 市制施行 40 周年記念式典。 |
| | 1 月 | 士別市多世代スポーツ交流館開設。 |
| | 4 月 | ボヌール士別竣工。 |
| | 9 月 | 士別小学校落成。 |
| | 11 月 | 不動大橋完成。 |
| | 12 月 | 流雪溝が供用開始。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|--------|---|
| 平成 8 年 | 1 月 | 保健福祉センター・成人病健診センター開設。 |
| | 7 月 | 橘選手ウエイトリフティングでアトランタオリンピック出場。 |
| | ・ | 豪州ゴールバーン市長一行来市。 |
| | 11 月 | 市民文化センター完成。 |
| 平成 9 年 | 12 月 | 士別訪問ステーション開設。 |
| | 3 月 | 第 4 次士別市総合計画策定。 |
| | 4 月 | 士別市障害者福祉計画策定。 |
| | 5 月 | 豪州ゴールバーン市へ公式訪問。 |
| 平成 10 年 | 11 月 | 南町住居表示変更。 |
| | 12 月 | スポーツ合宿センター「SHIBETSU inn 翠月」オープン。 |
| | 2 月 | 工藤・中峰選手カーリングで長野冬季オリンピック出場。 |
| 平成 11 年 | 5 月 | 第 13 代市長に田菟子進が就任。 |
| | 7 月 | 士別市開基 100 年記念式典。ゴールバーン市と姉妹都市提携調印。 |
| 平成 12 年 | 8 月 | スポーツによるまちづくり全国自治体サミット' 99 開催。 |
| | 10 月 | 士別ふるさと大使制度を創設。 |
| | 4 月 | 「容器包装リサイクル法」全面施行に伴うプラスチック等の分別収集開始。 |
| 平成 13 年 | ・ | 下北大橋完成。 |
| | 5 月 | 豪州ゴールバーン市へ公式訪問。 |
| | 10 月 | 愛知県三好町と「友好都市」提携調印。 |
| | 4 月 | 学校給食センター新築移転。 |
| 平成 14 年 | 10 月 | 小出義雄監督・高橋尚子選手を迎えて「きらめきトーク i n 士別」開催。 |
| | 12 月 | 文化センターグランドピアノ更新。 |
| | 1 月 | ピュアランド「はぐくみ」（北星保育園に子育て支援センター「ゆら」と母子通園センター「のぞみ園」を併設）完成。 |
| 平成 15 年 | 2 月 | 認知症老人グループホーム「サンフラワー」オープン。 |
| | 3 月 | 士別市人づくり・まちづくり推進計画策定。 |
| | 5 月 | 第 14 代市長に田菟子進が就任。 |
| | 1-12 月 | 未(ひつじ)年にちなんだ各種イベント実施(市民ミュージカル「羊の丘のクリスマス」、全国ニット大賞、サフオークフェスティバル等) |
| | 1 月 | 士別市・朝日町共同火葬場「天塩川清流苑」完成。 |
| 平成 16 年 | 2 月 | あすなろ交流館「ぷらっと」オープン。 |
| | ・ | 秋篠宮同妃両殿下が来市。世界のめん羊館をご見学。 |
| | 3 月 | 士別市福祉のまちづくり条例制定。士別市男女共同参画行動計画策定。 |
| | 4 月 | 兼成橋完成。 |
| | 6 月 | 豪州ゴールバーン市民訪問団一行来市。 |
| | 7 月 | 豪州ゴールバーン市マルワリー高校生短期留学研修のため来市。 |
| | 10 月 | 北海道縦貫自動車道「和寒～士別・剣淵」間が開通。 |
| 平成 17 年 | 2 月 | 士別、多寄、和寒、剣淵、天塩朝日の 5 農協合併により「北ひびき農協」が発足。 |
| | 4 月 | 士別市・朝日町合併協議会設立。 |
| | 7 月 | 市制施行 50 周年記念式典。生涯学習情報センター「いぶき」オープン。 |
| | 9 月 | 台風 18 号の強風による家屋・施設・農作物等被害が全市で発生。 |
| 平成 18 年 | 1 月 | 士別市・朝日町が合併協定書に調印。 |
| | 7 月 | 豪州ゴールバーン市マルワリー高校生が短期留学研修のため来市。 |
| | 8 月 | 朝日町との合併により「士別市」閉庁式。 |
| | 9 月 | 士別市・朝日町合併により新「士別市」が誕生。 |
| | ・ | 新「士別市」初代市長に田菟子進が就任。 |
| 平成 18 年 | 10 月 | 士別中学校新校舎完成。 |
| | 11 月 | 新「士別市」誕生記念式典挙行。 |
| 平成 18 年 | 4 月 | 新「士別市」初の市議会選挙。(定員 22 名) |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|--|---|
| 平成 19 年 | 5 月 | 士別河川防災ステーション（川の遊学館「めぐみ」）オープン。 |
| | 8 月 | 北海道縦貫自動車道士別剣淵～多寄町間の中心杭打式。 |
| | 10 月 | あさひサンライズホールで「北海道演劇祭」開催。 |
| | 4 月 | 士別高校・士別商業高校が統合・再編され、士別翔雲高校開校。 |
| | 7 月 | 豪州ゴールバーン市マルワリー高校生が短期留学研修のため来市。 |
| 平成 20 年 | 8 月 | 「羊のまちのスूपカレー」発売。 |
| | ・ | 大阪世界陸上に出場のドイツ選手団 108 名が直前合宿を実施。 |
| | 11 月 | 糸魚小学校新築落成。 |
| 平成 21 年 | 8 月 | 北京五輪に出場のドイツ陸上選手団 57 名が直前合宿を実施。 |
| | 4 月 | 士別市農畜産物加工体験交流工房「の～む」オープン。 |
| 平成 22 年 | 7 月 | 豪州ゴールバーン・マルワリー市との姉妹都市提携 10 周年。 |
| | 9 月 | 新市第 2 代市長に牧野勇司が就任。 |
| | 1 月 | 多寄小学校新築落成。 |
| | 3 月 | 瀧上賢治選手がバンクーバーパラリンピックノルディックスキー競技に出場。 |
| | 7 月 | 大雨により市内一部道路が冠水。 |
| 平成 23 年 | ・ | 愛知県みよし市（旧三好町）との友好都市提携 10 周年。 |
| | 3 月 | 豪州ゴールバーン・マルワリー市へ公式訪問。 |
| | 4 月 | 朝日町合併特例区協議会解散。 |
| | ・ | 朝日地域交流施設「和が舎」オープン。 |
| | 5 月 | 士別市立博物館リニューアルオープン。 |
| | 6 月 | 新嘗祭献穀に係るお田植えはじめ。 |
| | 8 月 | 「士別ビートまつり」開催。 |
| | 9 月 | 「士別にコラッセ夏学校」を開校し、福島県川内村の児童を受入。 |
| | 10 月 | 北北海道中央圏域定住自立圏形成協定調印。 |
| | 11 月 | 士別市朝日水力発電建設促進期成会設立。 |
| 平成 24 年 | 12 月 | 愛知県みよし市と防災協定調印、協定締結。 |
| | 1 月 | 北海道てん菜振興自治体連絡協議会設立。 |
| | 4 月 | 福島県川内村村民来市。 |
| | 8 月 | 市立あいの実保育園 開園。 |
| 平成 25 年 | 9 月 | トヨタ自動車との連携による「トヨタ自動車 いま・むかし」開催。 |
| | ・ | 士別市公式「FaceBook ページ」開設。 |
| | 10 月 | ひつじによる街づくり 30 周年記念事業を開催（実行委員会主催）。 |
| | ・ | 第 1 回子ども議会開催。 |
| | 1 月 | ゴールバーン誕生 150 周年記念式典に特使（田莉子氏、千葉氏）派遣。 |
| | 3 月 | 日向温泉リニューアルオープン。 |
| | ・ | 士別土地開発公社解散に関わる清算終了（解散日は平成 24 年 10 月 1 日）。 |
| | 4 月 | 武徳、下士別、中多寄小学校 閉校。 |
| | ・ | 士別市あけぼの子どもセンター「愛遊夢」を開設。 |
| | 6 月 | 士別市「バイオマス資源堆肥化施設」供用開始。 |
| 7 月 | 第 30 回天塩岳山開き開催。 | |
| ・ | 24 年ぶりとなる本市でのプロ野球公式戦・イースタンリーグ「北海道日本ハム」対「東京ヤクルト」、ふどう野球場で開催。 | |
| 9 月 | 多寄産春小麦を使用した焼酎「恋し羊」発売。 | |
| ・ | 新市第 3 代市長に牧野勇司が就任(2 期目)。 | |
| 10 月 | 士別市と道北 5 市（旭川、稚内、留萌、紋別、名寄）が、ユジノサハリンスク道北物産展を開催。 | |
| ・ | 「2013 かわうち復興祭」に牧野市長、神田議長ほか、20 人が参加。川内村と「絆づくり協定」を締結。 | |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|--------|--|
| 平成 25 年 | 11 月 | 丸武児童公園がリニューアル。 子どもの権利フェスタを開催。 |
| 平成 26 年 | 1 月 | 私の士別・あなたのふるさと応援寄附金」において、年間寄附件数が 1,000 件を突破。 旧士別市、第 12 代市長の檜木実氏が逝去。 ゴールバーン・マルワリー市訪問団が来市。 |
| | 7 月 | 士別市の水道水をボトリングした「士別の水」が完成。 士別市生涯学習情報センターに、福島県川内村を紹介する「絆づくりコーナー」を開設。 |
| | 9 月 | 福島県川内村で開催された「2014 ふたばワールド」に参加。 |
| | 10 月 | 落成 50 周年記念「50 年目の音楽祭」を市民文化センター大ホールで開催。 トヨタ自動車士別試験場 30 周年記念パーティー開催。 |
| 平成 27 年 | 12-1 月 | 未年にちなみ士別神社で「未年カウントダウン」開催。 |
| | 1 月 | さほっち・メイちゃんの子どもである「未生（みう）ちゃん」が誕生。 士別郵便局で年賀状配達式を開催。 |
| | 1-2 月 | ブリヂストン試験研究施設市民見学会を実施。 「スノーパークフェスタ in 水郷公園」が初開催。 |
| | | 士別市合併 10 周年記念事業、NHK公開録画「俳句王国がゆく」を収録。 |
| | 4 月 | 温根別中学校が閉校。 |
| | 6 月 | トヨタ自動車株式会社から、トヨタ超小型EV「COMS」3 台の寄贈。 トヨタ自動車株式会社女子ソフトボールチームが表敬訪問。 士別翔雲高校総合ビジネス科の協力を得て、「天塩川の水と士別産砂糖・ビート（甜菜）オリゴでつくったサイダー（通称：天サイダー）」が完成。 士別翔雲高校商業部と士別青年会議所が協力し「うんメェ〜♪パイ」を制作。 合併 10 周年記念事業「てん菜振興シンポジウム」を開催。 |
| | 8 月 | 「サフォークジム」を福島県川内村で実施。 トヨタ工業学園専門部が「2015 士別合宿研修」異業種体験を実施。 日本ウエイトリフティング協会ナショナルチームが合宿を実施。 合併 10 周年記念事業「森林資源とこの街の歴史展」を開催。 |
| | 9 月 | 合併 10 周年記念事業「ふるさとの記憶森脇啓好写真展」を開催。 合併 10 周年記念事業「畠山みどりリサイタル」を開催。 |
| | 10 月 | 士別市合併 10 周年記念事業としてトヨタ自動車株式会社士別試験場で「健康ウォーキング」を開催。 北海道日本ハムファイターズの「北海道 179 市町村応援大使」として木佐貫選手と市川選手が来市し、トークショーを開催。 「士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定。 |
| 平成 28 年 | 1 月 | 女優・冒険家の和泉雅子さんが士別ふるさと大使に就任。 2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会開催「ホストタウン」構想で一次登録。 第 92 回箱根駅伝優勝「青山学院大学」の小椋裕介選手（士別市出身）が 2 年連続 7 区で区間賞を獲得。 |
| | 3 月 | 合併 10 周年記念事業としてトヨタ自動車株式会社士別試験場で「雪上健康ウォーキング&歩くスキー」を開催。 士別市史「士別市史第三集」と写真集「写真でつづる士別の歩み」を刊行。 上士別小・中学校竣工。松井エイコ氏によるモザイクステンドグラスを設置。 |
| | 4 月 | 士別神社新宮司に「佐藤元保」さん就任。前宮司佐藤公聰さん名誉宮司に。岡田純一さんふるさと大使就任。 |
| | 5 月 | わんぱくフェスティバル 20 年目の節目の開催。くす玉を割ってお祝い。 |
| | 6 月 | 全日本マスターズウエイトリフティング競技選手権大会開催。12 年ぶり。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|---|--|
| 平成 29 年 | 7 月 | 全日本ジュニア&レディースサマージャンプ朝日大会 20 回記念大会。 |
| | ・ | 士別ハーフマラソン 30 回記念大会。 |
| | 8 月 | 上士別小学校・上士別中学校新校舎落成式 |
| | ・ | 3つの台風が北海道を直撃。大雨による家屋被害、農業被害などが多数発生。多くの市民が一時避難。 |
| | 9 月 | スポーツ合宿 40 年、ハーフマラソン 30 年を記念し、「市民座談会」を開催。 |
| | ・ | 士別地域日台親善協会設立総会。 |
| | 10 月 | 士別市いきいき健康センターオープン。 |
| | 11 月 | 北海道日本ハムファイターズ白井コーチ講演会の開催。 |
| | 12 月 | 士別冬至祭を開催。 |
| | ・ | しべつ霊園に合同墓が完成。 |
| | 2 月 | 第 35 回全日本スノーボード選手権大会北海道地区大会が日向スキー場で初開催。 |
| | ・ | ダイハツ工業株式会社北海道自動車試験場 25 周年記念式典開催。 |
| | 3 月 | 日本ハムファイターズが「ウォームアップキャンプ i n 士別」を開催。 |
| | 4 月 | 士別市環境センターオープン。 |
| | 5 月 | ダイハツ工業株式会社からトールの寄贈。 |
| | ・ | 版画対談 小池暢子氏×小林敬生氏。 |
| | 6 月 | 士別天塩川源流まつり「第 40 回岩尾内湖水まつり」の開催。 |
| | 7 月 | 一般社団法人士別青年会議所 60 周年。 |
| | 8 月 | アジア交流少年サッカー士別大会を初開催。 |
| ・ | 士別市短歌会発足 70 周年記念誌発行。 | |
| ・ | イースタンリーグ公式戦（雨天中止）。 | |
| ・ | 日本ハムファイターズが「キッズサマーキャンプ i n 士別」を開催。 | |
| ・ | 市民参加によるつくも水郷公園池の水浄化大作戦。 | |
| 9 月 | 牧野勇司市長が 3 期目当選（無投票）。 | |
| ・ | 第 40 回士別市老人クラブ連合会芸能発表会。 | |
| 10 月 | 一般財団法人士別体育協会創立 60 周年記念式典。 | |
| ・ | 安川登志男教育長退任・中峰寿彰氏が教育長に就任。 | |
| ・ | 第 50 回朝日町福祉運動会。 | |
| 11 月 | 士別ハイヤーがユニバーサルデザインタクシーを導入。 | |
| ・ | 士別市郷土研究会創立 60 周年記念式。 | |
| ・ | 士別市日向スキー場リニューアルオープン。 | |
| 12 月 | 士別 inn 翠月開業 20 周年祝賀会。 | |
| 平成 30 年 | 2 月 | 士別陸上競技協会創立 70 周年記念式典。 |
| | 3 月 | 「士別市まちづくり総合計画」を策定。 |
| | ・ | 中士別小学校閉校。 |
| | 4 月 | 基幹相談支援センター開設。（ふれあい交流館とも内） |
| | 5 月 | チャレンジデーを初開催。（対戦相手：鹿児島県阿久根市） |
| | ・ | 水郷公園リニューアルオープンセレモニー開催。 |
| | 8 月 | 庁舎改築工事着工。 |
| | ・ | 市内の全小学校を対象に「ダイハツものづくり体験教室」を実施。 |
| | 9 月 | ゴールバーン・マルワリー市からアレクサンドラ・モウブレイ氏が AET に着任。 |
| | ・ | 北海道胆振東部地震により市内全域で停電発生。 |
| 12 月 | 士別市台湾交流合唱団が「2018 台日友好音楽会」及び「竹友男声合唱団 10 周年記念音楽会」に参加。 | |
| 平成 31 年 | 3 月 | サハリンウエイトリフティングチームを招聘しスポーツ交流を実施。 |
| | ・ | 「まちづくり士別株式会社」を立ち上げ。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|---------|------|---|
| 平成 31 年 | 3 月 | 士別西小学校閉校。 |
| | 4 月 | ほくと子どもセンターオープン。 |
| | ・ | 鈴木直道氏が北海道知事に初当選。 |
| 令和元年 | 5 月 | 新天皇が即位。（元号が令和へ） |
| | 6 月 | ヤマハ発動機（株）士別テストセンターから寄附。（開設 30 年記念） |
| | ・ | ダイハツ工業（株）地域密着プロジェクト初開催。 |
| | 7 月 | 開拓 120 年開拓記念式。 |
| | ・ | スロヴァキア国立オペラ 2019 士別公演。 |
| | 8 月 | ウエイトリフティング男子ナショナルチーム士別合宿。 |
| | ・ | 第 30 回サフォークランド士別カップ少年サッカー大会開催。 |
| | 9 月 | 士別文化協会創立 60 周年記念式典。 |
| | ・ | ヤマハ発動機（株）士別テストセンター創立 30 周年記念イベント。 |
| | 10 月 | アイシンAW（株）が士別合宿研修。 |
| | ・ | 北海道都市問題会議が開催。 |
| | 11 月 | 姉妹都市ゴールバーン・マルワリー市との提携 20 年。（市民訪問団 9 人が渡豪。交流 20 年を祝し、日高石を寄贈） |
| | 12 月 | 士別三協（株）が羊舎を開設。 |
| 令和 2 年 | 2 月 | アレクサンドラ・モウブレイ氏（GM市）が帰豪。 |
| | ・ | 第 1 回空き家対策会議。 |
| | 3 月 | 新型コロナウイルスでイベントや公演が中止へ。 |
| | ・ | OMEGAファーマーズが旧武徳小学校で搾油工場を開設。 |
| | ・ | （株）ドリームグラウンドの養豚場が完成。 |
| | ・ | 多寄中学校閉校。 |
| | ・ | 新型コロナウイルスの感染拡大で東京オリンピック・パラリンピックが 1 年延期の決定。 |
| | 4 月 | 新消防庁舎が開庁。（4 月 17 日） |
| | 5 月 | 新庁舎が開庁。（5 月 7 日） |
| | ・ | 特別定額給付金（1 人 10 万円）交付開始。 |
| | ・ | 移住の総合相談窓口である移住ナビデスクを設置。 |
| | 7 月 | まちづくり士別株式会社が（仮称）まちなか交流プラザ建設工事に着工。 |
| | 8 月 | みよし市との友好都市提携 10 周年記念事業の実施。 |
| | ・ | JR 士別駅開駅 120 年。 |
| | 9 月 | 北海道ベースボールリーグに加入する士別サムライブレイズが設立会見。 |
| | 12 月 | 士別市強靱化計画の策定。 |
| | ・ | 士別市財政健全化実行計画の策定。 |
| | ・ | コロナ差別禁止宣言 |
| 令和 3 年 | 1 月 | 「士別市安全で安心なまちづくり条例」を改正 |
| | 2 月 | 予防接種法改正に基づく新型コロナワクチンの接種開始。 |
| | ・ | 次世代モビリティ推進会議の設置。 |
| | 3 月 | 下士別駅廃止。 |
| | 5 月 | 道の駅「羊のまち 侍・しべつ」オープン。（5 月 1 日） |
| | 6 月 | 翔雲高校生がデザインをリニューアルした「天サイダー」が販売開始。 |
| | 7 月 | 岩尾内ダムが完成から 50 年を迎える。 |
| | ・ | 東京オリンピックに出場のドイツ陸上選手団が直前合宿を実施。 |
| | ・ | 新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施。 |
| | 9 月 | 新市第 3 代市長に渡辺英次が就任。 |
| 令和 4 年 | 1 月 | 第 14 代市長の田莉子進氏が逝去。 |
| | 2 月 | 「2050 年ゼロカーボンシティ」を表明。 |
| | 4 月 | 士別ふるさと応援大使制度を廃止し、士別まちづくり応援大使制度を創設。 |

| 年 号 | 月／日 | 記 事 |
|--------|------|---|
| 令和 4 年 | 7 月 | 道の駅にさほっちファミリーマンホールを設置。 |
| | 10 月 | 原油価格高騰対策として市内全世帯に家庭応援燃料券を配布。 |
| | 11 月 | 松井エイコ氏制作の庁舎壁画「いのち育む まち」が完成。 |
| 令和 5 年 | 2 月 | 士別サフォーク研究会 40 周年記念交流会が開催。 |
| | 5 月 | 新型コロナウイルス「5 類感染症」に変更。 |
| | 7 月 | 士別翔雲高校生が姉妹都市ゴールバーン・マルワリー市へ短期留学。 第 105 回全国高等学校野球選手権記念北北海道大会士別翔雲高校野球部出場。 |
| 令和 6 年 | 8 月 | 令和 5 年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会開催。 |
| | 3 月 | 新型コロナウイルスワクチン無料接種終了。 |

2. 統計情報関連ホームページ

| 名 称 | アドレス(URL) |
|--|---|
| 士別市ポータルサイト 士別市の行財政に関する情報を掲載 | https://www.city.shibetsu.lg.jp/gyoseisaito/index.html |
| 総務省統計局 国勢調査を始めとする各種統計データ、統計関連機関へのリンクを掲載 | http://www.stat.go.jp/ |
| 政府統計の総合窓口(e-Stat) 各府省等の統計データを幅広く掲載 | http://www.e-stat.go.jp/ |
| 北海道総合政策部情報統計局統計課 北海道の主要な統計情報、データを掲載 | http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/ |

士 別 市 統 計 書

2023(令和5)年版 第19号

2024(令和6)年3月 発行

編集・発行 士別市総務部企画課
士別市東6条4丁目1番地
TEL (0165) 26-7790
FAX (0165) 22-1934